

2023-2024

羽衣生のための 海外研修 GUIDE BOOK

HAGOROMO UNIVERSITY OF INTERNATIONAL STUDIES



Study Abroad Program ✈️

Be the
ONE

HAGO
STA



羽衣国際大学
共通教育開発センター（CSD）

Hagoromo University of International Studies
Center for Student Development

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1

TEL 072-242-8300

羽衣国際大学

HAGOROMO University of International Studies

共通教育開発センター（CSD）

羽衣国際大学海外研修・留学プログラム参加目的

以下の4つの能力の向上を目的としています。

POINT 1 語学・対人コミュニケーション能力

現地で受ける研修により語学力を向上させ、人々とのコミュニケーションの中で自己の考えを主張し、意見交換ができる力を養う

POINT 3 問題解決能力

未知の人間関係、社会システムの中で生じる想定外の状況や困難と向き合い、問題を乗り越えられる強さを身につける

POINT 2 異文化適応能力

異なる言語、考え方、生活習慣を持つ人々との交流を通し、異文化を理解し、受容、適応できる力を伸ばす

POINT 4 専門知識・技能の国際的応用力

将来のキャリア形成を見据えながら、自分の専門分野の知識、技術をグローバルな場で生かすためのアイディア、視点を持つ



海外留学を目指す皆さんへ



羽衣国際大学 国際交流委員会

委員長 田淵 宗孝

羽衣国際大学は、現在9の国・地域にわたる18の大学および教育機関と協定を締結しています。これらの提携校との連携を通じ、本学の海外研修・留学プログラムでは、語学・対人コミュニケーション能力、異文化適応能力、問題解決能力、そして専門知識・技能の国際的応用力といった、4つの能力に関する学生の成長を目指しています。また各プログラムは短期間の語学・文化研修から、1学期間あるいは2学期間にわたる中長期的な交換留学まで多様なタイプのもので構成されており、学生の目的や意識に合わせて選択をすることが可能となっております。

グローバル化の進んだ現代社会は今も多くの課題を抱えています。その多くは世界的課題と関係するものであり、その課題解決のための「正解」はありません。そのなかで、これからの皆さんの時代を少しでもベターな方向に進めていくためにも、学生時代に海外で何かしらの経験を積んでおくことは有益です。また、個人のレベルでも、自分の技術や能力がどこまで世界で通じるか、あるいは自分に何が足りないのか、そういったことを知るためには世界に足を踏み入れることが必須な時代となっております。

羽衣国際大学は、今からちょうど100年前の1923年、アメリカ留学から帰国した島村育人先生らが、世界に通用する人材を育成するための女学校を創立したことに始まります。この考え方は今も大学に引き継がれています。学生の皆さんが、海外研修プログラムを通じて自らの視野と可能性を広げていただくことを切に願っております。

羽衣国際大学 共通教育開発センター（CSD）

センター長 清水 明男

皆さん、こんにちは。「海外研修ガイドブック」を手にとりいただきありがとうございます！海外研修に興味のある皆さんに、ぜひはじめに知ってほしいことがあります。

これまで羽衣国際大学の多くの学生が海外に出かけました。海外研修に行った人から「行かなければよかった」という声を聞いたことがありません。それどころかもう一度海外へ行きたいと言います。海外に出かけるのは、慣れ親しんできた環境から離れるということです。快適なこと、楽しいことばかりではありません。言葉も習慣も、まったく異なる国や地域に行くことは、不安や不便を伴うこともあります。それでも参加者が海外研修に参加してよかった！と思うのはなぜでしょうか…？

それは海外に出かけなければ決して経験できないことがあるからだと思います。どんなに通信が発達しても、どんなに多くの知識を得ることができても、実際に海外の異なる空気、異なる風景、ヒトやモノとの出会いは、かけがえのない体験です。ぜひ、少しの勇気を出して一歩踏み出してみてください。

羽衣国際大学が提供する海外プログラムは海外旅行ではありません。それぞれの研修に目的があります。要件を満たせば、海外協定校で専門分野を深める長期交換留学のチャンスもあります。

皆さんが羽衣に戻ってきたとき、きっと何かが変わっています。それは周りが変わったのではなく皆さんが変わったのです。ぜひ、新しい自分を発見してください！

2023年海外研修・留学先一覧

ランク	研修種類	研修国	大学名等	期間
初級	語学・異文化体験	アメリカ	サンフランシスコ州立大学	2～4週間
			グアム大学	14週間
			アイダホ大学	10週間
			SPSCC	2週間
		ニュージーランド	マッセー大学	2週間
		フィリピン	Classmate株式会社(前身:CNE1) ※	1～12週間
			デラサール大学 ※	3週間
オーストラリア	サザンクロス大学	4週間～		
中級	アカデミック英語	ニュージーランド	フィティレイア&ウェルテック	17週間
	ボランティア ワークキャンプ	タイ	バンコク大学	約10日間
上級	交換留学	アメリカ	SPSCC	1・2学期
		韓国	湖西大学校	
			釜山外国語大学校	
			順天郷大学校	
	中・長期留学	オーストラリア	UMAP(アジア太平洋大学交流機構)加盟大学	
		カナダ		
		中国		
		インド		
		香港		
		韓国		
		マレーシア		

※オンライン実施のプログラム

CONTENTS

参加方法・申し込み手続き	03	海外研修・留学先の紹介	07
申し込みチェックリスト		交換留学	
単位認定書類提出 & 研修報告参加		語学・異文化研修	
		羽衣でオンライン国際交流 協定校参加者より感想	
危機管理ガイドライン	05	ボランティアワークキャンプ	
		Voice 私の留学体験談	12
		よくある質問 Q&A	14

海外研修・留学・奨学金
問い合わせ



HAGO☆STA

Place 3号館1階
Mail csd@hagoromo.ac.jp
TEL 072-242-8300





海外研修・留学への参加方法（準備から出発まで）

1	申し込みに向けて（出発の約1年前～4か月前） 海外研修論履修、ガイダンス出席 ①海外研修論を必ず履修し、全体説明会・プログラム別ガイダンスへ参加する ②申込書・志望理由の記入	
2	申請 クラスアドバイザーorゼミ担当教員と保証人（保護者）に研修申込書を確認してもらった後、捺印されたものを共通教育開発センター（CSD）に提出	
3	審査・決定 ①羽衣国際大学の学生としての自覚を持ち、海外研修の目的・内容を理解しているか面接で確認 ②パスポートを持っていない学生は、事前に取得の申請をしておく	
4	準備ガイダンス ①今後のスケジュールなどについて説明会を実施 ※参加必須。 ②必要書類の提出 ☐ 渡航に関する同意・誓約書 ☐ 留学届 ☐ パスポートのコピー（有効期限が十分あるもの） ③研修費用の支払い	
5	事前学習 充実した研修を送るための必須講義に参加（90分3回～4回） ※欠席者は単位申請不可または研修とりやめの可能性があります。	
6	出発前オリエンテーション ①渡航前の最終確認 ※研修参加者は必ず出席。 ②必要書類の提出 ☐ 海外渡航届 ☐ 出発前チェックリスト	
7	出発 伊丹空港または関西国際空港より出発	
8	研修参加中 ①節度ある行動で積極的に研修に参加 ※羽衣の代表学生であることを忘れずに！ ②到着後、中間レポートを記入し、決められた提出日までにCSDへ提出 ③共通教育開発センター（CSD）の職員とは常に連絡をとるようにしておきましょう！ ※LINE WORKSを追加。 ④「海外研修論」の授業で現地から羽衣国際大学の学生へお話をさせていただきます	

Check List

海外研修 申し込みチェックリスト



参加希望の学生は全ての質問にチェックが入る必要があります

全研修共通

☐ 全学共通学外研修分野「海外研修論」を取得済みまたは履修中ですか？

☐ 研修先の言語の科目を取得済みまたは履修中ですか？

交換留学申し込み学生

☐ 4年間で確実に卒業できる単位を取得していますか？

☐ 留学時2年生より上ですか？

☐ 総合GPAもしくは学年GPAが2.3以上ですか？

☐ 成績で「無資格」はありませんか？

☐ ご家族の理解を得ていますか？（どの時期、どの国・地域へ留学予定であるかなど）

単位認定書類提出&研修報告参加

■ 留学終了届・単位認定申請書作成

※期限を過ぎると単位認定されません。

※提出期限を過ぎても、留学終了届の提出は海外研修者の義務です。

■ プレゼンテーション準備

■ 学内イベント・講義など研修報告参加

● 申請書・報告書とは別にお世話になった先生・スタッフ・学生・ホストファミリーへお礼の手紙、メール等を送ること

● 帰国レポートも1週間以内に提出

⚠ 危機管理ガイドライン

海外に留学する場合、文化・習慣はもとより、制度・治安など日本とはまるで違うことが多々あります。日本を離れ海外で生活する中で、怪我や病気、事件・事故などのリスクは常に存在しており、そのリスクを軽減するためにも必要なことが「**自分の身は自分で守る**」、すなわち自己責任という意識です。

⚠ 自分の身は自分で守るための心構え

海外では日本と違った危険に遭遇する可能性が高い場合が多いのですが、現地情報を事前に熟知し、日本にいる時とは意識を切り替えることで、多くのトラブルを回避できます。特に以下の点については、外務省作成の「海外安全虎の巻」等も参照にしつつ、事前に十分理解しておいてください。



check!

- 危険な場所には近づかないこと
- 多額の現金・貴重品は持ち歩かないこと
- パスポートは絶対に無くさないこと
- 現金等は小分けに持ち歩くこと
- 目立つ服装や言動は慎むこと
- 渡航先で有効な危機事象回避の方法を身につけること
- 犯罪にあったら、命を優先して行動すること
- 見知らぬ人を安易に信用しないこと
- 滞在国の法律順守はもちろんのこと、薬物使用や未成年の飲酒等日本国内の法律に抵触する行為は行わないこと

⚠ 渡航前に準備しておくべきこと

外務省 海外安全ホームページのチェック

<https://www.anzen.mofa.go.jp>



留学先の連絡先等の登録

※現地に緊急の場合、すぐに連絡できるよう、協定校及び本学の担当者連絡先を控えておくとともに、留学中の連絡先を大学に登録してください。また、留学中に連絡先を変更した場合は、その都度変更の届を提出してください。

海外旅行保険の加入（盲腸の手術で、150万円かった場合もあります）

※海外で入院・手術が必要となった場合、医療費が非常に高額となる場合や、家族が留学先を複数回訪問する必要性が生じて、渡航費用が高額となる場合もあります。また、医療水準が日本に比べて低い国では、海外への緊急搬送が必要となり、高額な費用が必要となる場合もあります。こうした実態に備えるため、保険には必ず加入してください。また、補償対象の事由と免責事項を把握するとともに、家族にも内容を確認してもらってください。



⚠ 学生の海外留学状況把握

学生は、留学中身勝手な行動をせず、協定校担当教員の指示に従うこと。

1か月以上留学する場合は、定期的に担当教員と海外研修担当職員に連絡を取り、状況を報告すること。担当教員は、留学中の学習についての指導を行い、海外研修担当職員は、留学生活において学生の相談に乗り適宜支援を行います。

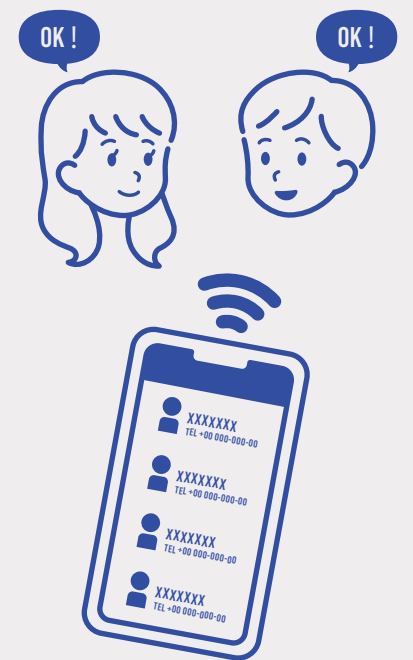


⚠ 留学中の渡航先及び国内連絡先の把握及び共有

万が一の場合に備えて、出発前から以下の情報を関係者で共有すること。

check!

- 渡航期間
- 渡航場所
- 滞在場所(宿舎等)
- 協定校担当部署及び担当者
- 協定校担当者の連絡先
- 本学の担当及び連絡先
羽衣国際大学 共通教育開発センター(CSD)
TEL +81 072-242-8300 Email csd@hagoromo.ac.jp
- 本学の夜間緊急連絡先
羽衣国際大学(代表)
TEL +81 072-265-7000



今回の留学プログラム参加にあたり、海外渡航前に十分な事前学習を行い、危険リスク回避の心構えを十分に理解した上で参加し、留学中は「羽衣国際大学の学生」として自覚を持ちながら行動してください。



韓国

交換留学プログラム2023年度募集 3大学を紹介!

期間 約4か月または1年間 宿泊 寮

備考 韓国語能力試験(TOPIK)は不問

※交換留学生にはTOPIKの資格の基準を設けておりません。
読み書きができる程度、あるいは韓国入国後自分で基礎を学ぶ意欲のある方であれば問題なく授業についていけるでしょう。

順天郷大学校

Soonchunhyang University



Profile

世界各国からの留学生と韓国の言葉や文化について学ぶ、順天郷のInternational Programに協定校だからできる“1か月お試し”として受講します。ほとんどのクラスは英語で行われます。グローバルビレッジの公用語は英語。交換留学生として、長期留学への参加も可能なプログラムです。“英語で何かを学ぶ”という、“英語”という語学習得だけを目的としていない、ユニークなプログラムが魅力です。この研修で、あなたの英語力に挑戦することができます。この研修に参加してから交換留学に挑戦する羽衣学生もいます。



湖西大学校

Hoseo University

Profile

牙山市は現代自動車、サムスン電子等の企業が牙山に生産拠点を持っており、14ヶ所の工業団地があります。その一方で温湯温泉などがある温泉リゾート地としても知られています。“ベンチャー志向の大学”として最も有名であり、政府からもベンチャー特性化大学として支援を受けています。また、50ヶ国以上の大学と提携を結んでいます。大学の校訓「成せば成る！」のベンチャー精神のもと、すべてに挑戦的に取り組んでいる大学です。

図書館 ▶



釜山外国語大学校

Busan University of Foreign Studies



Profile

釜山市は大韓民国南東部に位置し、人口規模はソウル特別市に次ぐ2位。対馬海峡に面し、古くから日本と朝鮮半島とを結ぶ交通の要衝として栄えてきた港湾都市です。大学は1981年に設立された私立大学で、“BUFS”と略されます。外国語大学だけあって、英語、西洋語、東洋語、日本語など様々な語学学科があり、映像メディア学科、国際貿易学科など語学以外の学科も充実しています。海外就職率および海外就職者数7年連続 全国(韓国)1位!



夜の大学外観 ▶



アメリカ

英語もアメリカ文化も体験したいあなたには、これ!

英語・文化研修

サウスピュージェットサウンド
コミュニティカレッジ(SPSCC)

Profile

ワシントン州の州都オリンピアにある公立の2年制大学。シアトルのダウンタウンからは車で1時間ほど、空港からは50分ほど南に行った場所にあります。大学からオリンピア市のダウンタウンまでは車で5-10分、バスで30分ほどです。ショッピングは大学からバスで15分ほどの場所にキャピタルモールというモールがあり、買い物はシアトルまで行かずとも十分にオリンピア市内で済ませることができます。キャンパスは森に囲まれ、雰囲気も非常に落ち着いており、学習に集中したい方にはおすすめの大学です。



英語学習 (English Language Institute)

Guam 大学



期間 14週間 宿泊 寮・アパート

Profile

アメリカ領グアム島マンガラオ村に所在し、キャンパスは、太平洋が一望できる広大な敷地に立ちます。学生の国籍・文化も多彩です。グアム唯一の語学学校であるグアム大学イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュートは、1979年から「第二母国語」としての英語の授業を提供してきています。アメリカの大学入学へ向けて準備を進める学生や、英語環境下で会話能力向上を目指す成人を対象にした授業を展開しています。



SF Discover Program

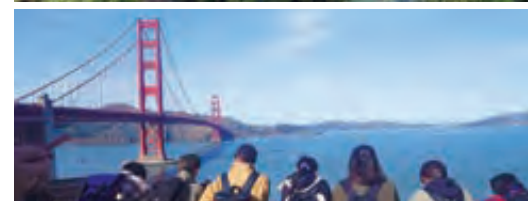
サンフランシスコ州立大学



期間 2週間~4週間(夏・冬・春) 宿泊 (時期によって異なる)寮・アパート

Profile

カリフォルニア州立大学群の総合大学の1つ。キャンパスは西海岸の中心都市サンフランシスコに位置し、名だたるIT企業が集結しているシリコンバレーにも程近く、中心地から20分程度の場所に位置し、文化や芸術にふれる機会に恵まれています。キャンパスには様々な人種、背景の学生が在籍し、留学生も多く、特にアジアからの留学生は多いです。



Impressions

価値観が180度変わる

私はこの研修で初めて1人で海外に行きました。「1人で海外に行き、生活することで新しい学びがあるかもしれない」と思い、参加しました。

この研修では主にサンフランシスコについて学びます。午前の授業では、サンフランシスコの歴史、特徴について学び、午後は実際に歴史ある場所(美術館や町)を訪れました。また、英語学習については、主にサンフランシスコのことを学びながら、英語でのコミュニケーションの取り方やスラングを勉強しました。私はこの研修で国籍や言語などによる先入観にとらわれるよりも、行動する勇気が

大切だと学びました。サンフランシスコ生活では、ルームメイト等の友達とよく過ごしていました。私は韓国から来た学生と関わる機会が多かったため、韓国文化に触れつつ、アメリカ生活を体験する日々でした。そして、一緒にプログラムに参加した学生は様々なバックグラウンドを持っているため、人々と会話した際にアメリカ生活は多様なものが混じり合っていると感ずることができました。

どんなに言語が違っても住んでいるところが違っても同じ人間だと感じました。私はこの経験を前と経験した後では価値観の多さに気づかされました。私の価値観が180度変わった気がします。



Where? オーストラリア

General English

サザンクロス大学

Southern Cross University

期間 4週間～ 宿泊 ホームステイ



Profile

実用英語を勉強したい人にピッタリなプログラムです。様々な国から集まった学生と同じクラスで英語を実際に使いながらリーディング、ライティング、リスニングとスピーキングをスキルアップできます。

Impressions



Shizuya Kitani
現代社会学科
観光コース 4年

様々な授業に最初は戸惑いも

サザンクロス大学のGeneral Englishは英語の4技能(スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング)をバランスよく伸ばし、コミュニケーション力の向上を目指すプログラムです。授業は平日の午前8時30分から午後1時15分までで、授業が終わった後は1時間の自習時間となります。自習中は、担任の先生が教室にいらっしゃるので、授業で分からなかったことを先生に教えてもらうことができます。私の場合は、復習以外にもプレゼンテーションの原稿の手直し等を手伝ってもらっています。日本では授業が終わるとすぐ帰宅というのが普通なので、この部分は日本の学校と大きく異なる点だと感じました。

授業の内容ややり方は先生によって様々です。例えば、グループワークを中心に進める先生もいれば、ゲームを通して楽しくワイフ



イ学ぶ授業もあります。最初は初めてのやり方に戸惑い、合わないと感じることもありましたが、慣れてからは毎日楽しく英語力を伸ばすことができています。

復習テストやスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングのテストが毎週あるので、授業だけでなく学校終わりの自習や家に帰ってからの自主勉強の時間がとても大切だと感じました。学校では授業時間だけでなく休み時間も英語で話し、毎日英語漬けの日々を送っています。その日に習った単語や文法を使って友達と話をするので、とても良い環境で英語を学ぶことが出来ます。



Where? ニュージーランド

夏期短期研修

マッセー大学

期間 2週間 宿泊 大学の寮

参加人数 10名以上



Profile

1927年に建学され、アルバーニーやウェリントンにキャンパスを持ち、メインキャンパスがパーマストンノースに位置する大学です。この短期プログラムは午前の授業で英語学習に集中して、午後は現地の大学生と交流イベントや学外研修を通じて、楽しく英語を使いながらニュージーランドの文化や歴史について勉強できます。

New Zealand Certificate in English Language (NZCEL)

フィティレイア&ウェルテック

期間 17週間 備考 IELTS 5.5 以上が必要



Profile

アカデミック英語が勉強したい人に向いているプログラムです。ニュージーランドで就職や進学をする場合に必要な国認定の資格をもらうことができます。



Where? フィリピン

オンライン英語プログラム

Classmate株式会社

期間 1週間～12週間 毎週月曜開始



Profile

1コマ50分。他校に比べマンツーマンレッスンは英語を「話す」「聞く」事に絞ってレッスンをしますので、英語を話す時間を大幅に獲得でき、時間効率と費用対効果を最大化します。CNE1留学と同じクラスをオンライン英会話で提供開始！

- Point.1 週1～2日の英会話レッスン
- Point.2 英会話力の向上と維持
- Point.3 英語を話す楽しさを知る

Impressions

プログラムに参加したきっかけは

私はもともと英語に興味があり、ずっと勉強をしてきました。そして、勉強しているうちに徐々に留学にも興味を持ち始めました。英語学習のための留学がしたいと相談して、最初に勧められたのがこのプログラムでした。このClassmateのオンライン留学に参加する前の英語力は本当に壊滅的でした。ですが、Classmateの授業は、レベル別で教材が分かれており、レベルに合った授業を受けられると説明にあったので、自分の英語を改善し、より高い目標に進む良い機会だと思いました。また同時にフィリピンの文化も学べるということだったので、違う国の文化を英語で学ぶのはなかなかない機会だと思い、こちらのプログラムへの参加を決めました。



Mitsuru Tamakoshi
現代社会学科
国際英語コース 3年

「コミュニケーション能力」と「行動力」

私はコミュニケーション能力と行動力が大切なと思っています。

コミュニケーション能力を鍛える幅広い内容を英語で話すことができ、自分をたくさんアピールできるようになるのではないかと思います。なので、学ぶこと、つまりインプットすることも大切ですが、成長を図るには人とコミュニケーションをとることや、学んだことを使っていくことが大切だと思います。

次に行動力。私はあまり自分から積極的に行動できないタイプの人間です。でも留学を通して何をするにあたってもすぐに行動に移すことが大切だと気づきました。

まずは行動することで、何ごとにも積極的に取り組んでいきますし、そのほうが自分にとってのメリットは大きいと思います。悩んでいる時間があるなら、行動して自分の成長を図ったほうが良いと思います。



英語プログラム "CIESOL"

デラサール大学

期間 18日間(約3週間×2時間×5日間=30時間)
毎月(2022年4月～2023年3月)開講



Profile

1911年に創立されたフィリピンの首都マニラ市街に位置し、常にフィリピンのトップに立つ大学の1つで私立の最高峰と位置づけられています。

現在では、国立フィリピン大学、私立アテネオ・デ・マニラ大学と並ぶフィリピン最高峰の名門大学となっています。首都マニラのキャンパスを中心として、フィリピン各地にキャンパスがあります。様々な国からの正規留学生や日本人の交換留学生も多く在籍。開発経済やエンジニアなど理系に強い大学です。



“CIESOL”とは

CIESOLは、リスニング、スピーキング、読み書きとマイクロスキル(文法、語彙、および発音)の両方に焦点を当てた、幅広い集中的なオンラインESOLコースを提供しています。コースの詳細については、CIESOL Webサイト(<https://www.dlsu.edu.ph/colleges/bagced/ciesol>)を参照してください。

Where? 国内

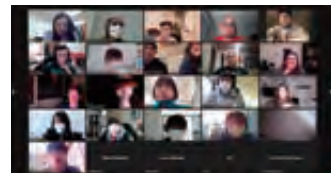
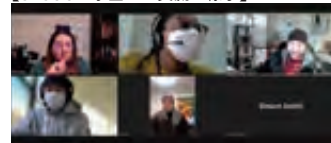
協定校とのオンライン交流 2022年実績

羽衣国際大学では、協定校の学生とオンライン交流を行いました。「衣生活論」等の授業に韓国の大学生に参加していただき、日本語で大学の紹介をしていただいたり、アメリカの大学生と一緒に英語や日本語を練習したりして楽しい時間を過ごしました。

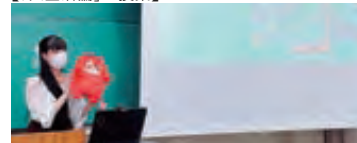
参加していただいた協定校

- ・SPSCC(アメリカ)
- ・釜山外国語大学校(韓国)

【SPSCCの学生との交流の様子】



【「衣生活論」の授業】



協定校参加者より感想 Impressions

“会話を楽しむ交流会”

SPSCCの日本語授業の一環として、私は羽衣国際大学の学生との交流会に何度か参加することができました。羽衣の学生は私達SPSCCの学生と互いの文化や言語について話すのを楽しみにしている様子で、交流会では毎回楽しい時間を過ごすことができました。新しい言語を習得するということは、ある種の恐怖でもあります。私も日本語を勉強し始めた頃は、ネイティブスピーカーと話すことに怯えていたのを覚えています。そうした中で、羽衣の学生はいつもフレンドリーに、私たちに新しい言葉や言い回しを優しく教えてくれました。

交流会において、私が最も楽しいと感じたのは会話パートです。自分の国の伝統や人気のある食べ物等、お互いの文化について意見交換をする回もあれば、もっとシンプルに最近見た映画や趣味について話す回もあります。この交流会を通して、自身の日本語力を向上するだけでなく、言葉の壁があっても、人々は協力できるということを学びました。羽衣国際大学との交流会はどれも素晴らしい経験だったので、次回参加できるのを今から楽しみにしています。



Brooke Tolar
SPSCC(アメリカ)

“各国の文化を学ぶ”



Yerin Lee
釜山外国語大学校(韓国)

羽衣国際大学の「海外研修論」では、沢山の文化について学ぶことができた良い経験でした。私は「海外研修論」の発表で、韓国の伝統文化や韓国の国民性について紹介しました。日本とは異なる韓国の文化について紹介し、日本人の学生さんと話し合いながら、お互いの文化についてより深く理解することができた貴重な時間でした。また、韓国をよく

知らなかった方もこの発表を通じて、興味を持って貰える良い機会になったと思います。韓国と日本の文化だけではなく、様々な国から来た留学生の発表を通じて、各国の文化について学ぶことができ、グローバル社会に必要な異文化を理解し、配慮する心を得ることができてとても良い学びになりました。

Where? タイ

ボランティアワークキャンプ

バンコク大学

前回実績 2019年12月11日～21日

宿泊 学生寮・キャンプ地

バンコク大学はタイで最古で最大の私立大学。キャンプ地で一緒に寝泊まりしながらボランティア活動を行います。児童用の就学施設を建設したり、子どもたちに日本語を教えたり、キャンプ地での炊事や洗濯、毎晩のレクリエーション大会など、日本では体験できないことばかりの研修です。フレンドリーなバンコク大学の学生との交流を通して異文化理解だけでなく、人間的にも大きく成長することができる研修です。



Impressions

団結力や達成感が 味わえる

ボランティアワークプログラムでは、タイやボランティアの在り方について学ぶことができます。異なる国の人同士が文化も言葉も違う中、同じ目標に向かって生まれる団結力や達成感他では味わえないと思います。そしてタイという国で友達の輪を広げることがができます。こういった環境は自分の強みや、得意分野を新しく発見することの手助けにもなり、自分自身を見つめ直すきっかけとなりました。実際に私もこの研修を経験して、もっとタイ人の学生と色々な話をしたい！仲良くなりたい！と思い、現在次に行った時に通訳をすることを目標にタイ語や英語を勉強しています！もちろん大変な場面や、苦手なことにも直面するかもしれませんが、でもそんな時は周りのメンバーに思いっきり助けられる経験も大切です。国境を越えて頼り、頼られ、の関係が生まれ、他人を尊重し、認めることの大切さも学びます。少しでも興味のある方、本当に素晴らしい経験ができるのでぜひ一緒に行きましょう！！



Haruna Masuyama
現代社会学部 国際英語コース
2022年度卒業生



Voice! 私の留学体験談

Saya Nishibayashi



Saya Nishibayashi
放送メディア 映像学科4年

01
夏期短期留学

留学先 ✈

釜山外国語大学校 (BUFS)

留学期間 2022年8月8日～8月27日

Q1, 短期留学への動機は何でしたか？

現地にいる学生と交流をしながら韓国の文化や歴史についての知識を深めたいと考えたからです。また、韓国の文化に実際に触れてみることで固定概念にとらわれることなく、視野を広げたいと思い今回の短期研修に参加することを決めました。

Q2, プログラムの印象に残っていること・学んだことはどんなことですか？

韓国人の学生とペアになりお互いの文化について話し合うタンデム型授業が印象に残っています。毎日一つのテーマを決め、そのテーマについて日本と韓国の違いを話し合うのですが、実際に韓国の学生から話を聞くことで新しく得た知識があり、韓国についての理解を深めることが出来ました。そのなかで私は日本人と韓国人の考え方の違いについての話し合いが一番印象に残っています。日本人と韓国人の価値観や考え方の違いを理解したうえでそれを否定するのではなく認めることの重要性を学びました。

Q3, ついた力はどんなことですか？

積極的に韓国語を使ってコミュニケーションをとる能力がついたと思います。韓国人学生とタンデム授業や交流をしていくなかで、日本語が話せない学生もいたので自分の考えを韓国語で伝えなければならなかった場面が多かったです。私はリーディングやリスニングには自信がありましたが、実際に韓国語を話す機会は今までなかったので自分の韓国語が通じるかととても不安でした。しかし、間違いを恐れずに勇気を出して話してみることで相手に自分の考えが伝わったときは、自信につながりました。

Q4, 今後の展望と羽衣の後輩へアドバイス！

語学・異文化研修は、自分自身を成長させることが出来る良い機会だと思います。行く前は不安があっても、実際行ってみると学ぶことも多く貴重な経験も出来るので、少しでも興味がある方は研修に参加することを強くお勧めします。



02

交換留学

留学先



釜山外国語大学校 (BUFS)

留学期間 2022年2月～2023年2月

Q1, 留学をして吸収できた学びはどんなことですか？

もともと日本である程度韓国語を独学してから韓国に行ったのですが、韓国に実際に住んで韓国語力の増加に繋がりました。最初の方はネイティブの話すスピードについて行けず、また釜山の方言もあり聞き取ることが難しかったです。また外国語を話すことへの抵抗や自信の無さによって話すことにも苦手意識がありました。しかし釜山外国語大学校では日本以外からの留学生も多く在籍していて、韓国語を多少間違えても全く気にしないマインドを学びました。そしてとにかく間違えても話してみることが重要なのだと気付いてから、少しずつ話すことへの抵抗感も減っていき、韓国語の能力も向上しました。



Q2, 留学先で履修した授業を教えてください。

1 学期	韓国語スピーキング	日本語韓国語タンデム学習
	タンデムで学ぶ日韓文化	韓国語文法
2 学期	多言語タンデム学習	テコンドー
	キリスト教の理解	Popular Music And Society

タンデムというのが留学生と韓国学生がグループになり、言語や文化を交換し合う学習方法です。

1 学期は韓国の学習を中心に授業を取り、2 学期では韓国語で現地の学生と共に講義を聴き、テコンドーといった韓国文化に触れることに挑戦しました。

Q3, 達成できたこと、チャレンジだったことを教えてください。

夏休みの間に一人で旅行に行ったことが私の中で一番の挑戦でした。留学先である釜山からも近い慶州と蔚山という場所に一人で行きました。一人で行きたい観光地を調査し訪問する中で行動力が鍛えられ、積極的に現地の方にコミュニケーションをとることに挑戦することができました。

Q4, これからの新しい目標を聞かせてください。

韓国語能力試験で最高級の6級を取得することです。また韓国語だけでなく英語の学習にも取り組みたいです。

Q5, 羽衣の後輩へアドバイス！

留学を通して得るものは多いです。海外に住むことによってその国についてさらに知ることができ、また日本についてもまた違う視点で見ることが出来ます。言語に自信がなくてもその土地に行ってしまうばなんとかなります！ぜひ留学に挑戦してみてください。



Shion Maeda
現代社会学科4年

よくある質問
Q & A

Q 留学はどのタイミングで行った方がいいですか？

A 短期留学はキチンと調整すれば、基本的に1～4年の間いつでも行けます。しかし、交換留学などの中・長期留学は3年生以降になると、就職活動等で難しくなりますので、留学したい人は時期をよく考える必要があります。

Q 留学(対面)を考えているのですが、どのタイミングで相談した方がいいですか？

A 短期の場合はせめて半年前にCSDに相談しに来てください。中・長期の場合は1年前から相談することを強くお勧めします。

Q 申込受付中のプログラムはどこでわかりますか？

A 定期的に海外研修ガイダンスが行われます。CSD前のホワイトボードにも掲示しています。

Q 申込書などの提出書類はどこでもらえますか？

A WEBポータルのWEBフォルダに入っています。ダウンロードして、PCを使って記入してください。

Q パスポートはどのタイミングで取得すればいいですか？

A 基本的に、出発に間に合えばいいですが、ビザ取得が必要な場合は平均3か月かかります。ビザ取得にパスポートが必要なため、早めのパスポート取得をお勧めします。

Q 学内申込はいつですか？

A プログラムによって異なりますが、基本的には、プログラム開始日の3～6か月前です。

注意事項

- ☒ 中・長期で留学するとき、ゼミについて担当教員に相談する必要があります。場合によっては課題等で代替することもあります。ゼミについての調整は学生本人がしなければなりません。
- ☒ 保護者の捺印を必要とする申込書類がいくつかありますが、捺印が難しい場合はCSDに相談してください。